

「モノの単位」大事典：知ってるだけで一目置かれる!

ホームライフ取材班編 青春出版社
2019.5. 3F図書 (O49//H83)

世の中には、いろいろな『単位』がありますが、皆さん正確に答えられますか?この本は、日常にある様々な疑問に対応しています。思わず「へえ〜」となること間違いなし!!

私のおすすめは、季節の気になる単位です。

秋の夜長にパラパラ読んで、人生の役に立ててほしいです。

紹介者：大久保



大人気漫画『推しの子』。世界観を楽しむために、「推し」「アイドル」などをキーワードとして本を展示しています!

発行：城西大学水田記念図書館 TEL:049-271-7736 mail: library1@josai.ac.jp
350-0295 FAX:049-286-8126 URL: https://ibopac.josai.ac.jp/
埼玉県坂戸市けやき台1-1
P.1 巻頭言 P.2-3 全国大学ビブリオバトル2024 ブロック予選 城西大学
P.4 図書館員のおすすめ、インフォメーション



大学は「サブスク」である

現代政策学部 助教 塚越健司

「大学はサブスク」である。大学施設・サービスを使おうが使うまいが、支払う料金は変わらない。したがって図書館を頻繁に利用しないことは、Netflixに加入しているのに作品をひとつも観ないようなものである。実にもったいないことだ。

昨今、書籍の価格は高騰している。Netflixは月額1000円前後であるが、書籍は多くの場合、一冊で1000円を超える。さらに言えばネットでいくらでも文章は無料で読める。このような状況下で、学生が書籍を読む動機が低下するのは避けられない。

そこで、もう一度強調したい。「大学はサブスク」である。大学の講義を受けていけば分かる通り、これからの人生に必要なことは、知識を増やすことだけではない。粘り強く知識と格闘し、モノを考える力、すなわち「思考力」が必要とされる。YouTubeの解説動画はわかりやすいが、動画が終わると解説された知識の多くは、頭の中から滑り落ちていくことに気づくだろう。だからこそ、1ページ読むのにどれだけ時間がかかっても、心が折れそうになっても、「読み続けること」。これを続けた者に「思考力」が宿るのである。

話は変わるが、コロナ禍に入ったあたりから、「筋トレ」がブームになっている。筋肉は様々な状況で重宝されるが、筋肉をつけるには日々のたゆまぬ努力が必要だ。実は「思考力」も、目には見えないだけで同じである。思考を続けることで思考力は養われる。こう考えれば、グレッグ・ルキアノフとジョナサン・ハイトが述べるように、大学は「知のジム」と言えるだろう(西川由紀子訳)『傷つきやすいアメリカの大学生たち』(草思社、2022年)。大学は知との格闘に悩むだけでなく、適切な助言など、ケアも行う場だからである。この本が気になった読者は一読を勧める。

図書館から人々の足が遠のいていくのは、情報社会学を専門とする著者からすれば理解できない現象ではない。YouTubeをはじめとした動画を観た方が、講義よりもわかりやすいかもしれない。だがそれでは、生成AIには勝てない。少なくとも大学で学問を行う者はすべて、難しい知と格闘すべきであり、自分でモノを考えなければならない。ポットになってはならない。図書館はそのためのジムとして有効に機能するのだ。

紹介された本は図書館で読めます。
『傷つきやすいアメリカの大学生たち：大学と若者をダメにする「善意」と「誤った信念」の正体』
グレッグ・ルキアノフ、ジョナサン・ハイト著；
西川由紀子訳 草思社
11月中はカウンター前に展示します。

アドバイザー通信

鶴ヶ島市立図書館第34回図書館まつりに出展しました

薬学部薬学科 生薬学研究室 北村雅史准教授、同じく病院薬剤学研究室 間祐太郎助教にご協力いただき、10/27(日)学生アドバイザー4名が中心となり、薬用植物に関する関連図書の展示とともに、身近にある薬用植物を使った小物づくり体験を行いました。小物づくりに参加した小学生にアンケートを取ったところ、全員から、「楽しかった」「またやってみたい」という意見をいただき、とても充実感があふれる時間となりました。



年齢に合わせた対応を心掛けました
とっても綺麗な小物できました!
完成
充実した1日となりました

月々展示 (図書館1階)



インフォメーション

図書館主催 オンライン開催 Zoom
書店の法人営業という仕事
一図書館の本の裏側
2024 11.13(水)
2限 11:10・12:55
オンライン開催
申込期限 11.11(月)

薬学部、理学部化学科
にオススメ!
11/14(木) 4限 オンライン
医・薬・科学文献を
まとめて探せる
JDreamIII講習会
詳細は
こちら→

図書館・キャリアサポートセンター共催 データベース利用講習会
面接で差がつく!
就活に立最強 教えます
役立つツール、ま
15:20~16:50 ライブ配信 (Zoom) ※定員300名まで
11/18 (Mon) 企業研究・面接対策に繋がる!
日経テレコン講習会(オンライン)
11/25 (Mon) 企業だけではなく業界理解を深めよう!
東洋経済DCL+eoi講習会(オンライン)
詳細はこちらより
ご覧ください→

図書館彙報

- 9/4 日本医学図書館協会(JMLA)/日本薬学図書館協議会(JPLA)コンソーシアム提案説明会に参加
- 9/6 大学図書館コンソーシアム連合(JUSTICE)2024年度版元提案説明会に参加
- 10/9 全国大学ビブリオバトル2024ブロック予選 城西大学
- 10/10 「第8回鶴ヶ島市図書館を使った調べる学習コンクール」審査会に出席
- 10/17 JoVE講習会(オンライン)
- 10/23 NEEDS FinancialQUEST講習会(オンライン)
- 10/23 「第11回坂戸市図書館を使った調べる学習コンクール」審査会に出席
- 10/24 医中誌Web講習会(オンライン)
- 10/24 坂戸市立図書館協議会に参加
- 10/26・27 鶴ヶ島市立図書館第34回図書館まつりに参加
- 10/31 メディカルオンライン講習会(オンライン)
- 10/31 鶴ヶ島市立図書館協議会に参加
- オープンキャンパス(9/22) 図書館見学者51名 キーワードラリー参加者21名
- 図書館見学(10/8・11・25・29・31) 高校生他162名

11/18(月)~12/24(火)
卒論応援キャンペーン
オンライン相談もやってるよ
気軽に相談してね

図書館HPや公式Xでは、役立つ情報をお知らせしています。また、図書館員がオンラインでも資料の相談を受け付けています。

図書館HP 図書館公式X オンライン相談

全国大学 **ビブリアバトル** ブロック予選 城西大学

10月9日（水）、図書館2階視聴覚室で「全国大学ビブリアバトル2024 ブロック予選 城西大学」を開催しました。ビブリアバトルとは、制限時間5分間でおすすめの本を紹介しあう書評ゲームです。観客が一番読みたくなった本に投票し、「チャンプ本」を決めます。今年は合計57名の方がバトルを見届けました。

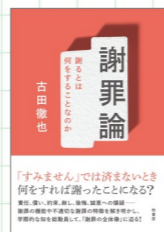


現代政策学部
田口さん



『るるぶまちとい
ろ埼玉：知るよこび
めぐる楽しみすべてのま
ちに』
JTBパブリッシング
(3階 291.34//R87)
©JTBパブリッシング

現代政策学部
浅野さん

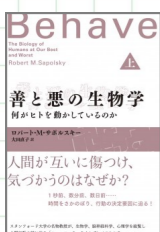


『謝罪論：謝るとは
何をすることなのか』
古田徹也著 柏書房
(3階 151.2//F94)

発表本 & バトラー紹介



経営学部
幡谷さん



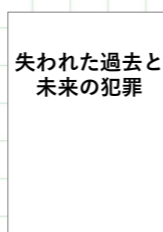
『善と悪の生物学：何が
ヒトを動かしているのか
(上・下)』
ロバート・M・サボルスキー
著；大田直子訳
NHK出版
(3階 491.37//Sa68//1・2)

十文字学園女子大学
教育人文学部 児童教育学科
笛木さん



『友だちってなんだ
らう？：ひとりになる勇
気、人とつながる力』
齋藤孝著
誠文堂新光社
(3階 158//Sa25)

國學院大学 文学部哲学科
武藤さん



『失われた過去
と未来の犯罪』
(角川文庫) 小林泰三
[著] KADOKAWA
(2階 913.6//Ko12)

チャンプ本発表 & バトラーインタビュー

チャンプ本 失われた過去と未来の犯罪 (角川文庫) 小林泰三 [著] KADOKAWA



今のお気持ちは？

すごく楽しかったなっていうのが正直な感想です。本当にその一言に尽きます。

城西大学水田記念図書館の印象は？

この大学の図書館へ来て2階に案内してもらった際に、すごく文学の蔵書の数が多いなと思いました。こんな作家さんの本も置いてあるんだなという驚きがありました。

CHECK!

武藤さんは全国大学ビブリアバトル2024 関東Aブロック決戦（11月9日開催/イオンモール上尾サウスコート）に出場します。引き続き応援をお願いします！

準チャンプ本 友だちってなんだろう？ ひとりになる勇氣、人とつながる力 齋藤孝著 誠文堂新光社

今のお気持ちは？

高校から続けてきましたが、大学生になると紹介される本の内容が、小説よりも学術系の方が増えているなという印象がありました。それでも皆さん面白い発表をしていて、勉強になることが多かったなと感じました。

城西大学水田記念図書館の印象は？

入った時に直木賞とかの受賞コーナーがあって、やはり大学図書館は学術系の本が多くなると思うので、ビブリアを開催していることや、小説が置いてあるのが、すごく羨ましいなと思いました。



ビブリアバトルに出るのは初めてでしたが、直前までほほも考えていませんでした。どう発表すればいいんだろうと思いましたが、とりあえずやってみたら意外と喋ることができて、良かったです。ですが、言葉は出てこないし、難しいなと思いつながらやっていました。



ビブリアバトルを始めたころは、全然うまくいきませんでした。今回は何回か練習して、前と比べればだいぶできていたのかなと思いました。本当に好きな本だったので、自分としてはこの本の面白さを伝えることができたかなと思っています。



今回は庭田先生のソフォモアの代表として参加させていただきました。印象に残りやすいように文庫本とか小説とかではない、異端のガイドブックという形で参加したので、なんとか爪痕を残せたんじゃないかなって思います。



学生アドバイザー開催後記

今回のビブリアバトルは他大学のバトラーも参戦する展開となりました。初めて運営側でビブリアバトルに参加し、緊張しましたが、多くの観覧者が集まり活気のあるビブリアバトルとなりました。参加したバトラー全員、本に対する愛があふれ、いきいきとした発表からも熱意が伝わってきました。対戦後は互いに紹介した本について語り合うなど、本を通じて人との出会いの場にもなるのだと感じました。

岡野蒼生（現代政策学部3年）

